



Rotary 2017–2018 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

# ガバナー月信

7月号

2017.7.1  
No.01



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

2017-2018年度国際ロータリーテーマ

国際ロータリー第2730地区  
2017-2018年度 ガバナー理念

『ロータリーを知り、理解を深めよう、

押川弘巳(OSHIKAWA HIROMI)ガバナー事務所

〒880-0817 宮崎市江平東町6-6 TEL(0985)77-5850 FAX(0985)77-5851  
E-mail:2017-18.osikawa-g@ri2730.org



2017.7.1 No.01

# CONTENTS

ガバナー就任挨拶	1
国際ロータリー会長挨拶	2
国際ロータリー会長賞	3
ガバナー補佐 就任挨拶	6
鹿児島県北部分区 阿多 優二	
鹿児島県西部分区 橋口 修治	
鹿児島県中部分区 前田 嘉郎	
鹿児島県東部分区 三浦 優	
鹿児島県市内分区 丸山 修	
鹿児島県市内分区 中川 大作	
鹿児島県奄美分区 惠原 龍三郎	
宮崎県北部分区 飯干 稔啓	
宮崎県中部分区 久寿米木 和夫	
宮崎県西部分区 外勢 徹男	
宮崎県南部分区 坂本 哲夫	
直前ガバナー祝意	11
地区の活動方針と活動計画	12
第2730地区 組織図	14
地区活動資金収支予算	16
地区関係資金人頭分担金予算	17
ガバナー公式訪問要項	18
ガバナー公式訪問日程表	19
今後の主な行事予定	20
文庫通信 357号	22

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

**第1** 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

**第2** 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

**第3** ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

**第4** 奉仕の理想に結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

## 4つのテスト THE 4-WAY TEST

言行はこれに照らしてから  
Of the things we think, say or do.

**1. 真実かどうか**

IS it the truth?

**2. みんなに公平か**

Is it fair to all concerned?

**3. 好意と友情を深めるか**

Will it build goodwill and better friendship?

**4. みんなのためになるかどうか**

Will it be beneficial to all concerned?

## ガバナー就任挨拶



第2730地区ガバナー月信発刊にあたり

ガバナー 押川 弘巳

7月1日より1年間ガバナー賭しての修業がスタートします。今までのエレクト時代と異なり、色々な催事に呼ばれ顔出ししていれば良いだけではなく、ガバナーとして地区内の仕事は、大半がエレクト時代に終了します。大きな会合だけでも1月に国際研修協議会・地区チーム研修セミナー・PETS・地区研修・協議会等でございますが、その他に、6月のアトランタ国際大会もあり兎に角、今年の6月迄で、大半の行事を終了し、ガバナー当年は、地区内65クラブ訪問と地区大会そしてガバナーとして来年の6月にカナダのトロントにての国際大会で最終となる予定です。

この様な繁忙なスケジュールの中にあって、私の年間方針としまして、3,000名を超える会員数を要した我が2730地区も、今や2,400名前後で苦労していますが、歴代ガバナーのご努力で、じわじわと徐々に、増加しつつ在るのも事実です。

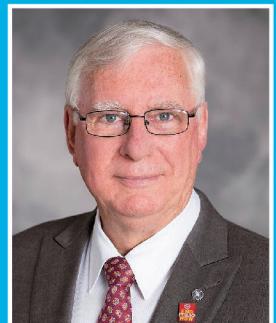
しかしながら、この2,400名の会員の中の約600名前後が3年以内の会員であり、地区内でも一番入退会の多いゾーンに属しています。

私は、今年度地区方針として、この3年以内の会員に対しじっくりと研修を行なえる機会を提供し、若い会員の足場つくりに重点を置きたいと思います。

よく言われるロータリー用語の難解さ、決まり事の多さこれ等をまったく理解できぬままに退会される会員、どの会員も【ロータリーとは何ですか?】の質問に笑顔で応えられる会員になって頂くために、セミナーが多くなることかもしれません、これが唯一退会防止に繋がるやり方ではないかと考えています。この20年来純増30名に達したことはなく年間26名が最高です。私は今期65クラブ純増1名としました。実現すれば純増65名となり、嘗てない増加となります。此れには偏に各クラブ会長さんの意気込みと、会員の皆様の協力にかかっていると思います。サア皆さん挑戦してみましょう。

1917年、米国にて財団をアーチ・クランフが提唱して100年目、又1920年東京クラブが創設され、日本のRCがスタートし2020年で100年目、国内外にて記念事業が多数企画されています。この様な節目の年にRIは大きな変化と飛翔を遂げようとしています。

其のが、昨年の規定審議会の今迄の考え方とは根底から覆るような改定です。皆様に於かれましては、中々ストレートに許容できない方もいらっしゃるかと思いますが、しっかり研修し、より良いロータリークラブを作るよう努力し頑張って1年間、地区会員の皆様には、色々ご迷惑をお掛けする事も多々あるかとは思いますが御協力の程、宜しくお願い致します。



## ロータリー：変化をもたらす

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかつたわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、

ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎えることで、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人ひとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多くだろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

2017-18年度国際ロータリー会長  
イアン H.S. ライズリー

## 受賞資格

ロータリー戦略計画の3つ優先項目（クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、ロータリーの公共イメージと認知度の向上）とかかわる目標を達成するクラブは、発展し、地域社会に変化をもたらします。

今年度の会長賞は、これらの優先項目を支える活動をしたクラブを表彰するものです。受賞基準となっている項目は、2017年7月1日～2018年6月30日の間に達成する必要があります。

多くの項目の達成状況は、RIデータベースを用いて国際ロータリーが自動的に確認できるものです。ただし、一部の項目については、国際ロータリーで達成状況を確認するために、クラブがロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケース、ロータリー・アイデア応援サイトを通じて情報を入力する必要があります。

ガバナーの皆さまへ：

ガバナーも地区内クラブの活動状況をオンラインで確認できます。定期的にクラブと連絡を取り、会長賞への参加を通じて地域社会に「変化をもたらす」ために、クラブをご支援いただけますようご協力をお願いいたします。

詳細：[www.rotary.org/ja/presidential-citation](http://www.rotary.org/ja/presidential-citation)  
お問い合わせ：[riawards@rotary.org](mailto:riawards@rotary.org)



One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, IL 60201-3698 USA  
[www.rotary.org](http://www.rotary.org)

900-17JA-(916)



## 会長テーマ・会長賞



# ロータリー： 変化をもたらす

イアン H.S. ライズリー  
国際ロータリー  
2017-18年度会長





## 必須活動

- 2017年7月と2018年1月のクラブ請求書の支払いを遅延なく行う。
- ボランティアに費やした時間と奉仕プロジェクトへの支援を、ロータリークラブ・セントラルで報告する。これにより、世界中でロータリーが与えた影響を測り、広報に活用できる。

## クラブのサポートと強化

さまざまな考え方や経験をもつ会員がいれば、クラブに新鮮なアイデアがもたらされ、地域のニーズを幅広い角度から理解できます。クラブが地元や世界に変化をもたらすには、会員の積極的参加を促し、そのスキルと関心を生かし、会員の声をクラブの未来に反映させていくことが大切です。

クラブの会員基盤を広げ、多様な会員を増やし、積極的な参加を促しましょう。

### 以下のうち少なくとも4項目を達成:

- ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の目標を設定する。
- クラブの戦略計画を更新または立案する。達成をロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 会員数の純増: ロータリーの記録上、2017年7月1日と比べ、2018年7月1日時点で、会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の会員純増を達成する。
- 女性会員の純増: 会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。
- 40歳未満の会員の純増: (1977年7月1日よりも後に生まれ、2017年7月1日～2018年7月1日に入会した会員が対象) 会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。

- 例会以外の活動に会員が参加する。ロータリークラブ・セントラルに、クラブの親睦活動を少なくとも1つ入力するか、50%を超える会員がクラブの奉仕活動に参加したことを記録する。
- 地域社会におけるロータリーの影響を広げるために、新しいロータリークラブまたはロータリー地域社会共同隊 (RCC) を提唱 (または共同提唱) する。RCCを提唱するには、ロータリー地域社会共同隊結成書式に記入し、RIに提出する必要がある。新しいロータリークラブを提唱する場合、新クラブが設立申請書を提出する際に提唱ロータリークラブ名がRIに報告される。
- 若い人のロータリーへの参加を促すため、インタークトクラブまたはローターアクトクラブを提唱 (または共同提唱) する。報告方法: インタークト／ローターアクト提唱 (共同提唱) 書式を [interact@rotary.org](mailto:interact@rotary.org) または [rotaract@rotary.org](mailto:rotaract@rotary.org) に提出する。

## 人道的奉仕の重点化と増加

地元や海外での奉仕プロジェクトを通じて、クラブは世界的な人道的問題に取り組みます。これには、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の発展、環境保護、ポリオ撲滅などが含まれます。

ロータリアン、若い世代、ロータリー学友、一般の人びとに、ロータリープログラムや重点分野の活動への参加、およびロータリー財団への寄付を呼びかけ、地元や世界に変化をもたらしましょう。

### 以下のうち少なくとも4項目を達成:

- ポリオ関連の募金活動またはアドボカシー (支援呼びかけ) イベントを開催する、または、そのようなイベントに会員が参加する (リソースは [endpolio.org/ja](http://endpolio.org/ja) から入手可能)。報告方法: ロータリーショーケースにイベントを掲載する (カテゴリーで「ポリオ撲滅」を選択)。
- グローバル補助金または地区補助金を利用したプロジェクトを少なくとも1件提唱する。補助金に関する詳細は [www.rotary.org/ja/grants](http://www.rotary.org/ja/grants) を参照のこと。

- 環境に焦点を当てたプロジェクトを少なくとも1件実施する。報告方法: 実施したプロジェクトをロータリーショーケースに掲載する (「カテゴリーで「環境」を選択)。
- より大きな成果をもたらし、プロジェクトの幅を広げ、可視性を高めるために、地域内のほかのロータリークラブと協力する。ロータリークラブ・セントラルまたはロータリーショーケースでこのプロジェクトを報告する。
- 持続可能なプロジェクトにロータリーファミリーに参加してもらう。ローターアクター、インターアクター、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー学友に、クラブのプロジェクトや行事に参加してもらう。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ロータリーがさらに多くの奉仕を行っていけるよう、2016-17年度よりもロータリー財団へのクラブからの寄付を少なくとも10%増やす (日本円で計算)。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ロータリー財団のいずれかの基金に25ドル以上を寄付する会員の数を増やす。
- 年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなる。
- ロータリーのクラウドソーシングサイトである「アイデア応援サイト」を利用して、プロジェクトを支援するか、クラブの地元または海外でのプロジェクトへの支援を募る。

## ロータリー公共イメージと認知度の向上

公共イメージが良くなれば、クラブと地域社会との関係も良くなり、入会への関心も高まります。

地元や世界に変化をもたらすクラブの活動について魅力あるストーリーを伝えることで、地域社会でクラブの公共イメージを良くし、ロータリーへの認知度を高めましょう。

### 以下のうち少なくとも4項目を達成:

- ロータリーのイメージを強化するために、クラブのあらゆるコミュニケーションに、ブランドのガイドライン、テンプレート、そのほかのリソースを使う ([www.rotary.org/ja/brandcenter](http://www.rotary.org/ja/brandcenter) から入手可)。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを定期的に更新して、クラブの活動を紹介し、地元や世界でのロータリーの活動成果を伝える。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 世界ポリオデーを支援するために、地元イベントを開催し、その周知を図る。イベントを [endpolio.org/ja](http://endpolio.org/ja) から登録する。
- 地元の職業人、市民団体、ロータリー学友のための(ネットワークづくりのための) 交流会を少なくとも1回開くことで、地域社会の人びとの参加を促す。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 1つまたは複数の企業、政府機関、あるいは非政府団体と提携し (または提携を継続し)、1つのプロジェクトで協力する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 地元地域で重要な問題を扱った地域フォーラムまたはセミナーを開催する。このフォーラム／セミナーでは、問題への解決策を見つけるために地元の人たちを集め、クラブの活動を紹介する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- クラブのプロジェクトやイベント、または募金活動を地元メディアに報道してもらう。ロータリーショーケースまたはロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 少なくとも1名のロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れるか、少なくとも1名のRYLA参加者を支援することによって、平和を推進し、未来のリーダーを育成する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。



# ガバナー補佐就任挨拶



鹿児島北部分区ガバナー補佐  
出水ロータリークラブ  
**阿多 優二**

## ロータリー変革の時を迎えて

2017~18年押川ガバナー年度鹿児島北部分区ガバナー補佐を仰せつかりました出水RC阿多優二と申します。

今年度イアン・ライズリーRI会長のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」

そして2730地区押川ガバナーの「倫理運動から倫理実践運動」へといずれも新しいロータリーを作ろうという意思が伝わってきます。

昨年度定款細則の改定をはじめ最近ロータリーが変わっていくことに、入会28年の私も戸惑いの気持ちを隠せないながら、ロータリーという世界の枠組みの中で、従来の日本のロータリーは変化せざるを得ないところまで来ているのだなと思います。時代は確実に変遷し、従来のやり方では通用しないのは、なにもロータリーだけではありません、我々の身の回りも、仕事のやり方も随分変わってきた。情報しかし交通手段にしても、このことにより世界の垣根がなくなり狭まってきたのではないか。ただどのような形になろうと日本のロータリアンのアイデンティティは維持すべきです。

ロータリーの金看板である職業奉仕はもとより奉仕の心、自分を律する心、相手を思いやる心、そしてロータリアンであるという誇り。

また分区内の喫緊の問題は会員増強であります。各クラブの増強をいかに諮るかもみんなで取り組んでいきましょう。

ガバナー補佐の仕事は読んで字のごとし、ガバナーの意をくみ、地区と分区の7クラブの意思の疎通を図ること、ガバナーを援助することだと認識しています。これは会員の皆さんとの協力なくしてはあり得ません。

充実した1年間でありますようよろしくお願ひいたします。



鹿児島西部分区ガバナー補佐  
伊集院ロータリークラブ  
**橋口 修治**

押川弘巳ガバナー年度に鹿児島西部分区ガバナー補佐の大役を今回引き受ける事になりました。

ロータリー歴は31年目となりましたが、例会に出会うだけの会員で何分にもロータリーについて勉強不足で不安で一杯ですが、押川弘巳ガバナーと前工藤博美ガバナー補佐の指導と協力をいただきながら、5クラブの会員の皆様の橋渡しを務めさせて頂きたいと思います。

イアンライズリー会長次期テーマとしてロータリーに「変化をもたらす」「ロータリーとは何ですか」という間に「私たちは行動を持って応えます。奉仕を通じて変化をもたらします」とのテーマを掲げられました。

昨年の規定審議会でロータリーの流れが大きく変わったと感じます。

会員増強の徹底と若変りと女性会員の増強を各クラブそれぞれの状況と事情を把握し、各クラブがサポートと強化及びロータリーの認知度の向上について前工藤博美ガバナー補佐の取組であった5クラブの会長・幹事会と引き続き実施しロータリー活動の活性化につながる様取組みます。

勉強不足の私ですが、ガバナー補佐の大役を自分なりに頑張ってまいりますので、5クラブ会員の皆様の御指導、御協力の程宜しくお願い致します。



鹿児島中部分区ガバナー補佐  
霧島ロータリークラブ  
**前田 嘉郎**

この度2017~2018年度の鹿児島中部分区のガバナー補佐を務めることになりました霧島ロータリークラブの前田嘉郎です。ロータリークラブに入会して20年ですが、まさかガバナー補佐の大役が回ってくるとは思ってもみませんでした。力不足ではありますがお受けした以上一生懸命頑張りたいと思います。

ガバナー補佐の役割は、地区とクラブの懸け橋になることだと思います。本年度のRIのテーマ「ロータリー：変化をもたらす」であり、地区のテーマは「ロータリーを知り、理解を含めよう」に沿った、押川がガバナーの重点目標を理解して鹿児島中部分区5クラブの会長・幹事の皆様の理解とご協力を得て実行したいと思います。各クラブにつきましても活動をもう一度見直し前向きに奉仕活動を考えいかなければならないと思います。

私もなるべく各クラブに例会に出席して一緒に考えたいと思います。

この一年間補佐として微力ではありますが地区・分区・クラブ発展の為に頑張りたいと思いますので皆様のご指導よろしくお願い申し上げます。



鹿児島東部分区ガバナー補佐  
志布志みなとロータリークラブ  
**三浦 優**

2017-2018年度鹿児島東部分区ガバナー補佐として続貂の栄を賜り身の引き締まる思いです。今年度、ライズリーRI会長は「変化をもたらす」をテーマに掲げられ「私たちロータリアンは奉仕を通じて変化をもたらす」と謳われました。そして押川ガバナーは「これは奉仕を受けるひとに変化を、世の中に変化を、そして我々の日常にも変化をもたらせなければならない。」と説かれました。志布志みなとクラブに移籍前約10年在籍した志布志ロータリークラブの先輩からの心に残る言葉があります。「あなたはロータリアンですか？それともただの会員ですか？と事あるたびに自問自答しなさい。」と教わったのです。そして「入りて学び（例会に出席して何かを感じ取り）、出でて奉仕（誰かの役に立とう）」の基本理念を実践してこそ胸を張ってわたしはロータリアンだと言えるようになります。ご承知の様に2016年の既定審議会で例会に関するクラブの裁量が増えました。これも変化をもたらすひとつであろうと思いますが、押川ガバナーの提唱される倫理実践運動はロータリーの基本理念であり不易なものであります。「俺はロータリアンだ、私はロータリアンです。」と言えるロータリアンが一人でも増えることが世の中のため人のためになるガバナー提唱の倫理実践運動に繋がると確信しております。そしてそのためにも各クラブ純増1名を

お願いしたいと思っております。わたしは創立会員として志布志みなとクラブに在籍してはおりますが、まだまだ勉強不足は否めません、そしてその自覚もあります。しかしながら押川年度を盛り上げる一助となるよう頑張る覚悟ですのでどうか東部分区ロータリアンのご指導ご協力をお願いします。



鹿児島市内分区ガバナー補佐  
鹿児島中央ロータリークラブ  
**丸山 修**

2017~2018年度押川弘巳年度鹿児島市内分区ガバナー補佐を拝命しました丸山修です。

「ROTARY：変化をもたらす」とイアン・ライズリー会長の2017~18年度のRIテーマを受けて、国際ロータリー2730地区 押川 弘巳ガバナーは地区テーマとして「ロータリーを知り、理解を深めよう」と地区活動方針を定められました。

ロータリーは倫理運動、倫理実践団体であるが、今まで以上に活動に注力していくと言われました。しっかりと目標を立て戦略的にクラブ運営をしなければなりません。3年後5年後クラブはどうあるべきかビジョンを設定し目標に対して現状はどうなのかを検証していくと思います。

またクラブ会員の研修に重きを置きたいと言われます。クラブには今まで以上にロータリーの勉強をしてもらうよう努めたいと考えています。

会員増強については65クラブ純増1名を目標に定めておられます。一見簡単そうですが1997~98年度から2009~10までは毎年大幅な会員減少がありました。ここ数年は年間20名程度の純増となっています。しかしながら20年以上この目標には遠く及ばないのが現状です。また年齢の若い会員、女性会員を重点的に増強したいとの御意向です。

また一方で退会者をできるだけ出さない、しっかりとフォローが特に3年未満の会員には必要と思います。

これらの目標を達成するために各クラブへの訪問を4回、会長・幹事会は6回開催します。

ガバナーと分区内地内クラブの懸け橋として役目を果たしたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願い致します。



鹿児島市内分区ガバナー補佐  
鹿児島東ロータリークラブ  
**中川 大作**

鹿児島市内分区ガバナー補佐を務めることになりました鹿児島東RCの中川大作と申します。

2017~2018年度、国際ロータリーのテーマは「変化をもたらす」です。定款・細則の見直しをはじめ、クラブの方針・運営が大きく変化する年度にガバナー補佐という大役に身が引き締まる思いがいたします。

中国古典の易経に変化に関する記述があります。  
「変易」…森羅万象すべてひととひととも変化していくないものはないということ。  
「不易」…変化には必ず一定の法則があるということ。  
「易簡」…その変化の法則を人々人間が、理解しさえすれば天下の事象も知りやすく、分かりやすいものになるということ。

大きくロータリーが変化しようとする中では、押川ガバナーが掲げていらっしゃる「ロータリーを知り、よく理解しよう」の理念が非常に大切なことと思われます。今年度は研修会等多く開催される予定になっており、じっくり勉強しロータリーの楽しさを実感できるいい機会であると思います。

春夏秋冬のように常に移り変わる「変易」、そして春夏秋冬のように季節の移り変わりには一定の法則がある「不易」、それを理解する「易簡」が私たちロータリアンにとっても大切なことだと思います。

ガバナー補佐は、それぞれの分区内で地区の運営をお手伝いし、ガバナーの目的達成を効果的に補佐する仕事だと思いますが、「変化するロータリー」という年度におきまして、微力ながらガバナー補佐としての目標を達成できるよう頑張っていきたいと考えております。一年間よろしくお願ひいたします。



鹿児島県奄美分区ガバナー補佐  
奄美中央ロータリークラブ  
**恵原 龍三郎**

この度、押川年度の鹿児島県奄美分区ガバナー補佐の大役を引き受けさせていただくことになりました奄美中央ロータリークラブの恵原龍三郎と申します。職業分類は「新聞社」、ロータリー歴は10年になります。ロータリー歴の短い私にとりましては重責に身が引き締まる思いです。

さて、今年度のイアン・ライズリーR.I会長のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」です。そして、押川ガバナーの地区テーマは「ロータリーを知り、理解を深めよう」となっています。理念を踏まえて、実践に重点を置き「変化をもたらす」行動で活動していくことにより奉仕の喜びと感動が感じられる。そして地域社会に奉仕するロータリーの繁栄にも繋がっていくとお話しさされました。また、今年度はロータリーを知り、理解する為のプログラムも計画されています。特に「RLI」への参加を奨励しています。奄美分区は離島というハンデがありますが、できるだけ多くのロータリアンを参加させたいと考えております。

ガバナー補佐の主な役割は、ガバナーを援助することによって、担当するクラブの効果的な運営をサポートすることです。奄美分区は三クラブと少ない分区ですのでこまめに各クラブを訪問して各クラブの意見などを聞きサポートをしていきます。また、押川ガバナーは今年度各クラブ「純増1」を目標にとおっしゃっています。奄美は人口減に歯止めがかからない状況ではありますが、三クラブ協力して目標達成に向けて頑張って行きたいと考えています。ロータリー歴10年の私がサポートできるか不安ですが、自分自身の勉強の為この一年間ガバナー補佐として頑張っていきますので皆様方のご支援・ご協力を宜しくお願ひいたします。



宮崎県北部分区ガバナー補佐  
延岡東ロータリークラブ  
**飯干 喬啓**

いよいよロータリーライドも新年度を迎えました。押川ガバナーを戴いてこれから一年、「変化をもたらす」というイアン・ライズリーR.I会長のテーマの実現を目指して活動することになります。

私は延岡東ロータリークラブに所属しています飯干喬啓と申します。此の度団らすも、2730地区宮崎県北部分区のガバナー補佐を仰せつかりました。もとより、さほど熱心なロータリアンとは言い難い私でありますだけに、その任にあらずと思はしますが、勉強の機会を頂いたと思いお引き受けいたしました。何とかお役に立てればと思う次第です。

押川ガバナーは、「ロータリーは単なる倫理運動から倫理実践活動へと舵を切る時が来た」と申されます。私も心底から同感いたします。「静から動」への転換です。職業奉仕の理念を根っこに倫理感の高揚に努め、多くの崇高な奉仕活動を積み上げて、ロータリーも112年の歳月を重ねてきました。しかしながら、その結果世間からは「暇な・物好きの・金持の昼飯食いの会」くらいにしか評価されていない有様です。残念です。昔から日本人が大事にしてきた「陰徳を積む」という奥ゆかしさも、これからは善なる行いを表に出すことがもっと大事なことになるかと思います。そしてロータリーの偉大な足跡を世間に見える形で残していくことが、私たちのロータリー活動に対するモチベーションを高揚することに繋がると思うのです。勿論、私たちが生活や仕事の中で高い倫理的水準を保つということは言うまでもないことです。

拙いながらも、そんな思いで頑張りたいと思っていますので、力強いご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

有り難うございました。



宮崎県中部分区ガバナー補佐  
宮崎東ロータリークラブ  
**久寿米木 和夫**

この度、2017~2018押川弘巳ガバナー年度の宮崎県中部分区ガバナー補佐を仰せつかりました久寿米木和夫でございます。

数年前から当クラブより補佐を出すようにとの打診があり、あるチャーチメンバーの承諾をいただき準備を進めていたのですが、止むおえぬ事情により今回の人事となりました。

補佐内定以来、昨年からさまざまな研修会等への出席を求められ、ロータリーを学び直し、その奥深さの一端を知り、改めて役職の重さを痛感しています。

ロータリー歴16年余とまだまだ経験も浅く、唯一の自慢が入会以来出席率100%を継続中だけの未熟者ですが、どうぞ宜しくお願ひ致します。

さて、2017~2018年度イアンH.S.ライズリーR.I会長テーマは「ロータリー：変化をもたらす」です。それを踏まえ戦略的重点計画として3つの項目が発表されています。

- ① クラブのサポートと強化
- ② 人道的奉仕の重点化と増加
- ③ ロータリー公共イメージと認知度の向上

また、この3項目をもとに今期の押川弘巳ガバナーは「倫理から実践に」を活動方針としてロータリーを将来に向かって変化し・進化し・成長してゆく組織作りをしたいと言われています。この活動方針は、私自身一人のロータリアンとして素直にとても重要なことであると理解できたつもりでいます。

ガバナー補佐の主な任務の第一は「ガバナーを援助することによって、担当するクラブの効果的な運営をサポートすること」とあります。

変化をもたらすというこの年度に、私がどれほどガバナーをサポートできるか分かりませんが、各クラブ会長、幹事並びに会員の皆様のご協力を仰ぎ、精一杯の活動していきたいと考えています。

ご協力のほど、重ねて宜しくお願ひ申し上げます。



宮崎県西部分区ガバナー補佐  
都城北ロータリークラブ  
**外勢 徹男**

**雨天の友**

2017~2018年度、宮崎県西部分区ガバナー補佐という大役を、急きよ承りました、都城北ロータリークラブの外勢 徹男と申します。

実はガバナー補佐にふさわしい仲間が体調不良になられ、5月中旬、急に要請の話が私に降りかかってきて、崖から飛び降りる覚悟で引き受けました。もともと浅学非才な私にとって、大役を前に緊張を感じているところです。

今年度2730地区押川ガバナーの補佐役として、一生懸命勉強し努力し責任を果たしたいと思います。ロータリアンの皆様方の、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

私の職業分類は建築設計です。小さな設計事務所を経営して36年、その間いろいろな人々に支えられて今日があります。正に感謝です。ロータリーに入会したのは、お施主さんよりロータリーに入らないかと何回も誘いがありました。その時ライオンズに入会していましたが、お客様第一と思い?入会しました。30年過ぎましたが、いろいろな先輩、友人と語らうことが出来て今では感謝で一杯です。

本年度のRIテーマ「ロータリー：変化をもたらす」と地区テーマ「ロータリーを知り、理解を深めよう」を重視しながら、各クラブのロータリアンの皆様とスキンシップを図り、クラブ活性化の協議、助言ができたら幸いです。

また例会の活性化の一つとして、ロータリアンの心得「入りて学び、出でて奉仕せよ」を例会場の入口に掲げていただきたいと思います。そして、ロータリアンはグローバルに考え、行動はまずローカルに行動し、またグローバルに行動しようという思いから、演台にバナーと地球儀を置く事をお勧めします。都城北ロータリークラブでは、10年前から置いています。

ポールハリスがロータリーを創った動機は「寂しかったからー」と言われています。112年前の言葉ですが、混迷の度を深める現代社会においても陳腐化しない言葉ですね。

まずは、いい時も辛い時も力になってくれる友、「雨

天の友」になることが、ロータリーの活性化の土台になると信じています。ロータリアンの仲間の皆様とお互いに、「ロータリーに入って良かった」と実感できるような1年にするよう頑張りましょう。

よろしくお願ひ申し上げます。



宮崎県南部分区ガバナー補佐  
日南中央ロータリークラブ  
**坂本 哲夫**

県南地区は3クラブが順次ガバナー補佐を担当しています。今年は日南中央RCが担当年で私がその任につきました。入会歴は32年になります。入会当初は団体奉仕か個人奉仕、女性会員の入会等についてクラブでよく議論されていた時代です。

1週間以内のメイク 1業種1会員 会員はその地域でリーダー的な人 活動計画作成時には各委員会別に委員会を行いクラブ会長は全ての委員会に出席する、時には9時過ぎまで議論が続き委員会後の懇親会用の刺身の色が変わる様な事もありました。親睦委員会の活動計画だけでも新年会 年度末慰労会 創立記念日 観月会 観桜会 他クラブとの合同懇親会 ゴルフコンペ等がありその都度委員長宅で委員会、懇親会が行われました。3年末満の会員は勉強会に出席しなければならない等かなり厳しいロータリークラブでした。それでも会員の増強が続いた時代でした。

2次会でよく利用し日南に5軒ほどあったクラブが全てなくなりスナックと居酒屋になった頃から会員の減少が続いています。

例会 会員資格 クラブの形 出席 入会金等ロータリーの規制が緩やかになってきました。設立地域等によりクラブ間の格差も大きくなりました。基本の職業奉仕、従来の規約で活動が続けられるクラブ、認められた範囲での暖和でクラブを存続するクラブがあります。共に先輩会員の話としてある自分の家 自分の会社 自分の国の事しか考える事のできない人のある中、他人の事も思いやる事が出来る集団があつてもいいのではの志向があります。この志向を持つことが出来る仲間作りを優先課題として取り組むことが出来ればと思います。よろしくお願ひします。

**直前ガバナー祝意**

2016~17年度 国際ロータリー第2730地区

**ガバナー 大重勝弘 (指宿RC)**

いよいよ押川弘巳ガバナー年度が始まりました。

イアン・ライズリー国際ロータリー会長のテーマはRotary : Making A Difference[ロータリー：変化をもたらす]です。押川ガバナーの理念は [ロータリーを知り、よく理解しよう] です。

ロータリークラブはロータリアンが奉仕の心を磨くところです。「入りて学び出でて奉仕せよ」という言葉の如く「ロータリーに入ってサービスを学び、ロータリーの例会でサービスの心を育み、その育まれたサービスの心を持って活動する」ことです。

ロータリーでいうサービスとは【思いやりの心を持って、相手の為に一生懸命に尽くす】ことです。

He profits most who serves best (最も良くサービスをする者が、最も多く報われる) という言葉があります。どうしたら最も良いサービスが出来るかをロータリーの例会に於いて皆で考え、知恵を出します。毎週の例会にロータリアンが集まって、お互いに心を磨き合う“切磋琢磨”して、人間としてあるべき心「倫理」を高めます。

ロータリーの根幹は【職業奉仕】です。そしてロータリーの究極はService above self【超我の奉仕】にあります。

超我の奉仕は、単なる標語ではなく、人生をさらに豊かに有意義なものにする生き方を示している。

(田中作治、旧RI会長)

世界社会奉仕 (WCS) で、1番大きな感動を受けるのは、奉仕をした國のロータリアンである。

(ロータリーの友)

超我の奉仕は、自分の為にするのではなく、他人の為に何かをやってあげるという感動の世界です。

20年ほど前、WCSでフィリピンの小学校に深い井戸を掘った。その井戸が完成したとの知らせを受けて見に行った。その時の子供達の目の輝きを見て感動し、思わず涙が出てきた。その時は気づかなかったが、後になってあの時の感動が「超我の奉仕」だったのだと解った。ロータリークラブは素晴らしいクラブです。一緒にロータリーを楽しみながら、ロータリーを学びましょう。

きっと貴方の人生が豊かになるでしょう。





# 地区の活動方針と活動計画

## 地区テーマ

### 『ロータリーを知り、理解を深めよう』

#### ● 地区活動方針について

2017-18 年度のRI テーマ

#### 「ROTARY:変化をもたらす」

RIテーマを実践するために、次年度会長イアン・ライズリーは伝統を継承し、ロータリー運動の世界を変える力、ネットワーク、知識の結集に総力を挙げ、理念を踏まえて、実践に重点を置いた行動をして行きたい。その方針を受け、地区において我々は「ロータリーを知り、理解を深めよう」の地区テーマのもと、実践に重点を置き【変化をもたらす】行動で、ロータリー活動に突き進んで行く事に奉仕の喜びと感動を感じながら地域社会そして人類に対して何を成したか?又、どの様な変化をもたらしたか、其の事が十分に感じられた時、そこに地域社会に奉仕するロータリーの繁栄があり、喜びがある事でしょう。

2017-18 年度ガバナーとして、そのような願いを込めて、実践に重点を置いた地区的活動を推進して参ります。みなさまのご指導とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

#### ● 地区活動方針

地区テーマ「ロータリーを知り、理解を深めよう」のもとRIテーマ重要事項の実現を図る。

① 地区研修委員会の充実(RI委員会の今後の方針・研修の方法・対外広報等)

② 戦略計画委員会での最低3年先までのクラブ計画指導  
③ G-補佐会の充実

以上を管理運営委員会で情報を共有しながら運営してゆく。

ポリオ撲滅活動に協力(3月22日迄で4発症)

会員拡大増強と維持 (若者・女性の会員勧誘)

ロータリー財団への寄付と地区補助金の積極的な活用

(寄付0のクラブを失くす。)

グローバル補助金による対外事業の実践の推奨。

公共性と認知度の向上 (マスメディアの利用による対外広報)

会長賞への全クラブ参加

米山奨学会事業への理解と支援

地区とクラブ、そしてクラブ間の情報の共有

(MY Rotary使用法セミナー:3回シリーズで予定しています。)

ライズリー会長エレクトは次のように続けます。「環境の持続

可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです」さらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけました。木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があります。「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。しかし、それよりもっと大きな影響があると願っています」と会長エレクト。「それは、この取り組みを通じて、この地球上に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」

#### ● 数値目標

会員数 2450 名:各クラブ純増1名

クラブ拡大 1クラブ (現在65 クラブ)

出席率 85%以上を目標に出席率の向上。(現在平均82.79%)

ロータリー財団への支援

(寄付0クラブ解消 毎年数クラブが寄付金0)

ポリオプラス基金 每年3500 万ドルの寄付確保の支援に応える。

年次基金 150ドル以上/1人

恒久基金

ベネファクター2 人以上/ クラブ、又は恒久基金への寄付 1,000 ドル以上/ クラブ

米山記念奨学会への支援

15,000 円以上/1 人(普通寄付:5000円以上 )

ロータリーカードへの理解と普及

#### ● 具体的活動

2017~18年度「RI会長賞への全クラブの参加。それぞれのクラブが各項目を達成できるように地区として手助けをする。

地区とクラブ及びクラブ間の円滑な情報伝達の為に地区委員会への全クラブからの最低1名の参加をG-補佐とクラブ会長に努力して戴きます。

#### ● 地区委員会

※地区部門にパストガバナーをアドバイザーとして配し気軽に意見交換が出来る状況を期待します。

※部門長は各委員長をしっかりと纏め、アドバイザー・部門長・委員長と部門の方針を決め、委員長は方針に乗っ取り、三

者会談を頻繁に行い連絡を密にしながら実行する。

※職業奉仕部門:行動するRCとして理念に沿い職業奉仕実践に成功した会員を表彰する

※広報・公共イメージ委員会を管理委員会へ移行し効果大で有ったので、今後も継続する。広報部門のポスターは非常に他地区からも評判が良く、今回も「ロータリー・アピール・ポスター」の作成をお願いしたい。2017-2018 年度版を作成し、全会員・事業所に配布、掲載してロータリーの会員増強と公共イメージアップの推進を図る。

#### ● 地区研修

先ず、2730地区65クラブに研修委員会を設置して戴き、研修リーダーのもと其の方々に協力を願い、当地区2400名前後の会員の約600名前後が入会3年以内で退会比率の多い層なので、この方々に重点を絞り、研修をやっていきたい。可能な将来のリーダーの育成と新会員のための教育プログラムを作成して研修会を実施する。RLIの研修にはDL(タスクホース)メンバー(25~28名)を組み次年度の会長エレクト・クラブ幹事・入会5年末満の会員は義務出席とし、鹿児島・宮崎両地区で1年毎に行う。 ※DLの研修も、ファシリテーター委員長を招いて、研修を行う。(DLは現ガバナー補佐、直前ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクト及びガバナー補佐経験者、RLI修了者)

#### 地区管理・運営委員会の充実

地区管理・運営委員会はG-補佐を中心に部門長・委員長が情報を共有し合い各委員会の要となり役割分担の上、闊達な行動を期待します。(関係委員会:戦略計画委員会・G-補佐委員会・部門委員長会) ※ガバナー補佐と部門長とは、今回はG-補佐に比重が掛つて来ると考えられますが、部門長は、しっかりサポートして戴きたい。

#### ● 拡大・増強部門

会員増強とクラブの活性化が最大の目標です。最大3300名を超す会員を擁していた地区ですので、一挙にとは参りませんが、新クラブの結成、ロータクターの二重会員制の導入が昨年の規定審議会で取り入れられたことで、増加の傾向に成つてゆくのではと期待しています。各クラブ純増1名(RIでは男性・女性共に50名以下のクラブは1名・51名以上のクラブは2名と推奨しています。)を目標とします。

今年度ライズリー会長エレクトは、若い人や女性の入会促進を推奨されています。

※会員増強の為には入会予定者への勧誘・説明の仕方にあります。入会希望者には、ロータリー入会案内説明書を地

区として用意したい。

※なでしこ2730 委員会は今回より名前を変えて、女性増強委員会とし、各10分区より1名づつ出して頂き、全体で10名構成の委員会とし地区全体に活動の輪を広めて頂き女性会員の拡大に努めて頂きたい。

#### 新クラブ結成

我が地区はEクラブが結成されて以来、新クラブの結成が見られていません。種子島・屋久島・宮崎市郊外(国富・綾・高岡・清武・田野等)・高千穂に新しいクラブを結成したいと考えています。又、衛星クラブの検査・ローターアクト会員の入会勧説も会員増には、効果があります。

クラブ管理部門は『源流の会:RI2680地区田中毅PDG』の資料を使わせていただき、今回添付しますので、クラブ役員の皆様には、じっくり勉強してください。

#### 公式訪問

2017-2018年度の公式訪問は基本的には、単独クラブ毎に行い、(場合によっては、2クラブ合同又は同日で昼・夜2回)そのクラブの通常例会日を基本として行います。クラブ全会員の出席の下で実りの多い公式訪問にしたいと思っています。(出来ればG-補佐はクラブ協議会時に訪問をしていただき、ガバナー訪問時に報告をしていただきたい。)ガバナー訪問時には、クラブ協議会は絶対必要だという事ではありません。

#### 地区大会

※片地実行委員長の下に楽しい地区大会にしようと準備を進めています。ご期待下さい。

#### 地区資金

RIの規定審議会で昨年、次年度より年4ドルづつ人頭分担金が増額になります。又地区の組織も年々大きくなる半面、会員数減少にも拘らず事業規模は3000名以上の時代とあまり変わらず、資金が圧迫されて極めて厳しい運営を強いられています。会員の大事な净財を効率的な運営に努め、経費の節減を図つまいります。

#### 押川年度国際大会 2018年6月24日~27日

カナダ:トロント

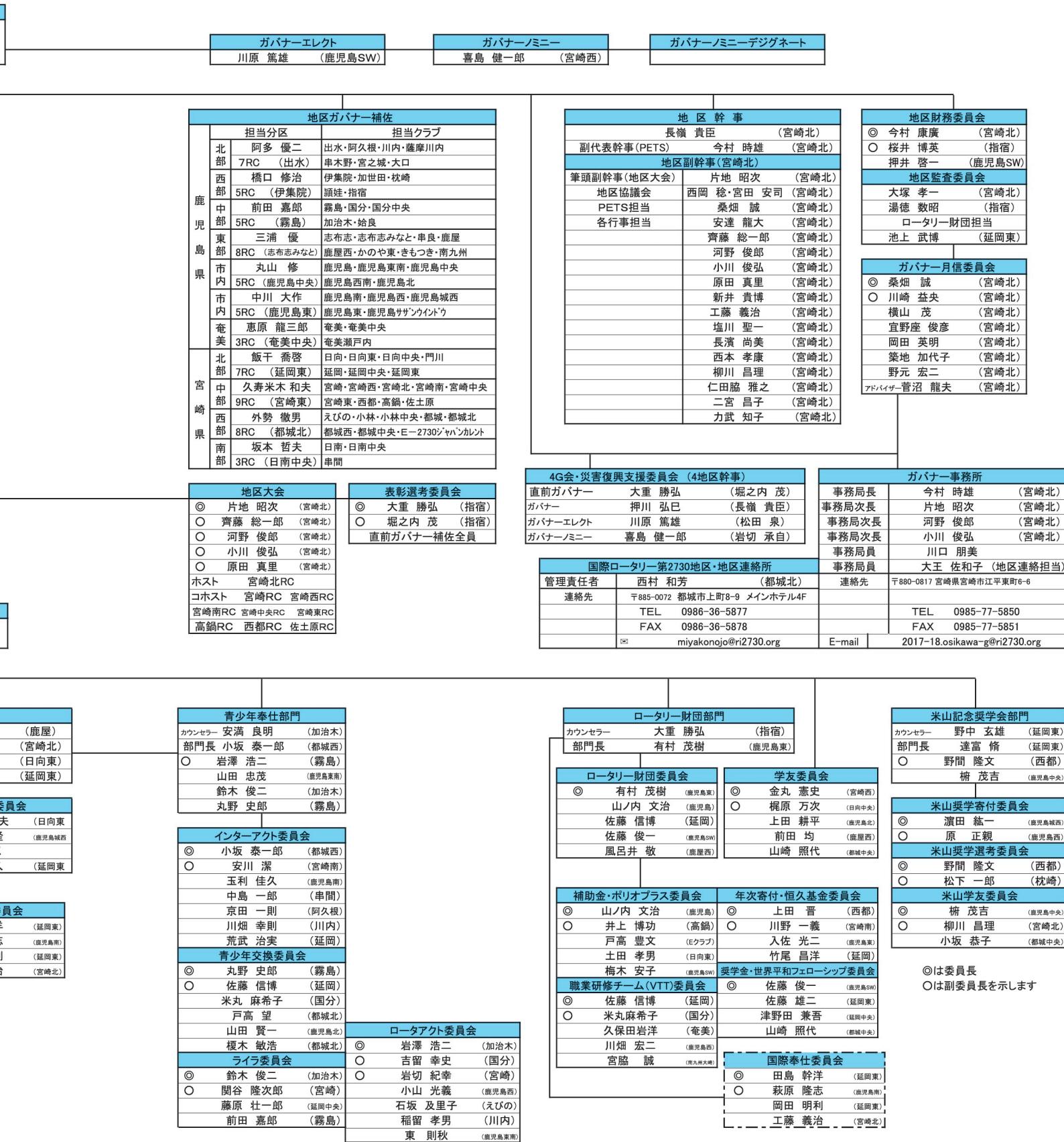
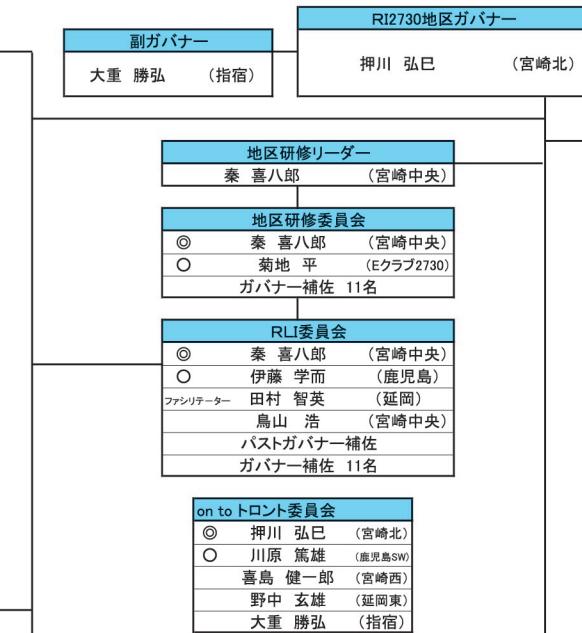
メープルの有名な国です。風光明媚な国ですので会員の皆様のストレス解消には打って付けの旅になるのでは?

国際RI第2730地区 押川 弘巳ガバナー選出事務所  
〒880-0817 宮崎市江平東町6-6 TEL:0985-77-5850



第2730地区 組織図

# 第2730地区 組織図





## 地区活動資金収支予算

I. 収入の部

項目	16-17年度	17-18年度	備 考	
1 前年度繰越金	0	0		
2 地区活動資金	17,035,200	16,625,000	前期 3,500円×2,350人=	8,225,000
			後期 3,500円×2,400人=	8,400,000
3 月信関係費	3,785,600	3,325,000	前期 700円×2,350人=	1,645,000
			後期 700円×2,400人=	1,680,000
4 地区ホームページ運営費	946,400	950,000	前期 200円×2,350人=	470,000
			後期 200円×2,400人=	480,000
5 広告活動資金	10,000	0		
6 その他	0	0		
合 計	21,777,200	20,900,000		

II. 支出の部

項目	16-17年度	17-18年度	備 考	
			地区資金規定	
ガバナー関係費				
国際協議会参加費	1,000,000	1,000,000	資金細則1(9)②	
直前方ガバナー記念品代	250,000	250,000	資金細則1(9)③	
全国会合関係参加費	950,000	950,000	資金細則1(9)④	
小 計	2,200,000	2,200,000		
補 助 金				
地区研修・協議会	300,000	300,000	資金細則1(2)①	
I M	1,000,000	1,000,000	資金細則1(3)①	
インタークト年次大会	400,000	0	資金細則1(4)IA②	
インタークト幹部研修会	300,000	0	資金細則1(4)IA③	
インタークト韓国交流会	400,000	0	(資金細則1(4)IA④)	
ローターアクト年次大会	300,000	0	資金細則1(4)RA②	
ローターアクト幹部研修会	100,000	0	資金細則1(4)RA③	
ローターアクト韓国交流会	400,000	0	(資金細則1(4)RA④)	
青少年国際交流関係費	50,000	50,000	資金細則1(5)交換②	
会長エレクト研修セミナー	500,000	500,000	資金細則1(2)①	
次期チーム研修セミナー	300,000	400,000	資金細則1(2)①	
次期ガバナー補佐研修会	600,000	600,000	資金細則1(2)①	
米山記念奨学生委員会	0	200,000	資金細則1(7)①	
小 計	4,650,000	3,050,000		
会議参加費				
地区研修協議会	0	0	ホストクラブ又はGE事務所より支出 ホストクラブより支出 ホストクラブ又はGE事務所より支出	
I M	0	0		
会長エレクト研修セミナー	0	0		
クラブ指導者研修セミナー	280,000	300,000		
次期ガバナー補佐研修会	0	0	資金細則1(2)②	
小 計	280,000	300,000	資金細則1(8)②	
4 姉妹地区関係参加費	250,000	250,000		
5 地区委員会費	5,000,000	5,000,000	資金細則1(9)④	
6 ガバナー補佐関係費	1,300,000	1,300,000	資金細則1(7)①②	
7 規定審議会参加費	300,000	300,000	資金細則1(8)①	
8 通信・送金・事務費	400,000	400,000	資金細則1(10)	規定審議会積立
9 月信関係費	4,500,000	4,500,000	資金細則1(9)⑤	
10 地区連絡事務所維持費	160,000	600,000	資金細則1(9)⑥	
11 地区ホームページ運営費	1,000,000	1,000,000	ガバナー事務所より支出	
12 広報資金	1,000,000	1,000,000	資金細則1(9)⑦	
13 予備費	737,200	1,000,000	資金細則1(6)①	
翌期繰越金	0	0		
小 計	14,647,200	15,350,000		
合 計	21,777,200	20,900,000		

## 地区関係資金人頭分担金予算

単位:円

区分	項目	予定会員数	2016-17			2017-18		
			前2,332人	後2,400人	金額	%	前2,350人	後2,400人
A	1 地区活動資金	3,600	3,600	17,035,200			3,500	3,500
	2 月信関係費	800	800	3,785,600			700	700
	3 地区ホームページ運営費	200	200	946,400			200	200
	小 計	4,600	4,600	21,767,200	40.40%		4,400	4,400
B	4 青少年交換資金	500	350	2,006,000			500	350
	5 広報資金	200	200	946,400			200	200
	6 VTT活動資金交換資金	0	0	0			0	0
	7 青少年活動資金(ライラ)	500	400	2,126,000			500	400
	8 RA活動資金	400	300	1,652,800			400	300
	9 IA活動資金	200	200	946,400			200	200
	小 計	1,800	1,450	7,677,600	14.25%		1,800	1,450
	10 G会運営協力金	100	100	473,200			100	100
C	11 R文庫運営協力金	150	150	709,800			150	150
	12 G事務所費(地区連絡事務所含む)	1,700	1,700	8,044,400			1,700	1,600
	13 GE事務所費	1,000	700	4,012,000			1,000	700
	14 地区大会分担金	4,000	0	9,328,000			4,000	0
	15 米山記念館運営協力金	100	0	233,200			100	0
	16 平和奨学生支援金	0	0	0			0	0
	17 青少年交換維持協力金	200	0	466,400			200	0
	18 規定審議会分担金	0	0	0			50	0
合計	19 災害復興支援事業	500	0	1,166,000			500	0
	小 計	7,750	2,650	24,433,000	45.35%		7,800	2,550
	合 計	14,150	8,700	53,877,800	100%		14,000	8,400
一人当たり人頭分担金		22,850					22,400	

参考…2016-17前期は実績による (前期2,332人、後期2,398人)

A…地区活動資金(月信、各委員会他 3項目)

B…〃 (地区資金活動 6項目)

C…別会計資金 (運営協力金他 10項目)



## ガバナー公式訪問要項

### 1.目的

- ・2017-18年度テーマを初め、ロータリーの重要な情報を提供する。
- ・クラブの現状・運営について意見を交換し、クラブ会員とガバナーの交流を深める。
- ・公式訪問は単独クラブ訪問とします。

### 2.公式訪問の標準スケジュール（夜間の場合も、これに準じてください）

スケジュール	昼の部	夜の部
会長・会長エレクト・幹事懇談会	11:00~12:15	17:00~18:15
例会	12:30~13:30	18:30~19:30
記念写真撮影	13:30~13:50	19:30~19:50
クラブフォーラム	13:50~14:50	19:50~20:50

- ・ガバナーアドレスは、20分を基準とします。
- ・基本的に全員出席をお願いいたします。

### 3.クラブフォーラムについて

- ・クラブ研修委員会の取り組みの状況・戦略計画について
- 上記2つのことに対して発表して頂きたいと思います。
- ・入会3年未満の会員には義務出席での要請をお願いします。

### 4.事前の書類提出について

公式訪問を効率よく進めるために以下の書類を、ガバナー事務所へ2部、担当ガバナー補佐へ1部、公式訪問の3週間前までに送付してください。

- ・「クラブの計画と目標」「会長の計画と見解」・概況報告・クラブ定款・細則
- ・クラブ運営の基本方針・職業分類と充填・未充填
- ・クラブ委員会の活動計画・直近4週間のクラブ会報

### 5.担当ガバナー補佐との連絡

事前の準備について、不明なことがあればガバナー補佐に連絡して、ガバナー事務所に早めにご連絡ください。

### 6.その他

- ・ガバナーとガバナー補佐、随行者のネームプレート、卓上プレートは持参します。
- ・ガバナーとガバナー補佐または随行者のフィーは、免除させていただきます。
- ・当日の食事は、できるだけ100万\$食事にしてください。
- ・お土産、クラブフォーラム後のご接待は、ご辞退させていただきます。
- ・分区内地内クラブの公式訪問の期間中に、ガバナー補佐が招集して分区内の会長・幹事とガバナーとの意見交換会を持ちたいので、ご協力を願います。

## ガバナー公式訪問日程表

★夜間例会

2017年7月		2017年8月		2017年9月		2017年10月		2017年11月	
1 土		1 火 指宿		1 金		1 日 地区大会		1 水 佐土原	
2 日		2 水 伊集院		2 土		2 月		2 木 宮崎中央	
3 月		3 木 須賀		3 日		3 火 小林中央		3 金 文化の日	
4 火		4 金		4 月 串良		4 水 小林		4 土	
5 水		5 土		5 火 ★志布志		5 木 えびの		5 日	
6 木		6 日		6 水 ★志布志みなど		6 金		6 月 宮崎南	
7 金		7 月 鹿児島中央		7 木 きもつき		7 土		7 火 西都	
8 土		8 火 鹿児島城西		8 金		8 日		8 水 宮崎北	
9 日		9 水 鹿児島南		9 土		9 月 体育の日		9 木 高鍋	
10 月		10 木 鹿児島東	10 日 Eクラブ	10 火 都城北		10 金 宮崎西			
11 火 奄美中央		11 金 山の日		11 月 鹿屋西		11 水 都城西		11 土	
12 水 奄美瀬戸内		12 土		12 火		12 木 ★都城中央		12 日	
13 木 奄美	13 日		13 水 鹿屋		13 金 都城		13 月		
14 金		14 月 お盆		14 木 かのや東★南九州大崎		14 土		14 火	
15 土		15 火		15 金		15 日		15 水	
16 日		16 水 鹿児島西南		16 土		16 月 延岡東		16 木	
17 月 海の日		17 木 鹿児島北	17 日			17 火		17 金	
18 火 川内		18 金 鹿児島	18 月 敬老の日			18 水 延岡		18 土	
19 水 薩摩川内★大口	19 土		19 火 日南中央			19 木 延岡中央		19 日	
20 木 出水	20 日		20 水 日南			20 金		20 月	
21 金		21 月		21 木 串間		21 土		21 火	
22 土		22 火 鹿児島東南		22 金		22 日		22 水	
23 日		23 水 鹿児島西	23 土 秋分の日			23 月 日向		23 木 勤労感謝の日	
24 月 枕崎★加世田	24 木 鹿児島サザン	24 日		24 火 日向東		24 金			
25 火 阿久根★串木野	25 金		25 月			25 水 日向中央		25 土	
26 水 宮之城	26 土		26 火			26 木 門川		26 日	
27 木	27 日		27 水			27 金		27 月	
28 金		28 月		28 木		28 土		28 火	
29 土		29 火 加治木	29 金 地区大会			29 日		29 水	
30 日		30 水 国分中央★姶良	30 土 地区大会			30 月 宮崎東		30 木	
31 月		31 木 国分★霧島				31 火 宮崎			



# 今後の主な行事予定

日 程	行 事	時 間	場 所	概 要
2017年7月	1日 土 ガバナー会		グランドプリンス高輪(東京)	押川IG・川原GE
	2日 日 RA 第1回地区RA連絡協議会		始良市加治木町福祉センター	
	8日 土 RI国際大会第3ゾーン戦略計画推進セミナー		ピュアリティまきび(岡山市)	G・GE・GN・G補佐他
	15日 土 クラブ広報・公共イメージ委員長会議	13:00~16:00	都城市 メインホテル	広報・公共イメージ部門
	女性増強委員会 全クラブとの連絡網整備			
	22日 土 第1回地区諮問委員会	16:00~17:30	シーガイアコンベンションセンター	押川IG・役員
	新クラブ拡大委員会			
	IA 3661地区韓国IA国際交流			
	2018-19青少年交換派遣学生募集			青少年交換委員会
	米山奨学会員会指定校選定と学校説明会			
	29日 土 第5期RLI パートI	9:20~16:30	宮崎日本大学高等学校	
	30日 日 2017-18年度 4G会 第1回地区管理運営委員会 及びガバナー補佐・部門長合同会議	10:30~11:30 13:00~15:30	都城市 メインホテル	
	7~9月 RA 第1回RA委員長研修会	13:00~17:00	地区内4分区にて開催	
2017~2018年度	ロータリー財団「補助金管理セミナー」		都城市 メインホテル	
	2016-17派遣学生出発			青少年交換委員会
	受入学生到着			青少年交換委員会
	第1回受入学生オリエンテーション			青少年交換委員会
	受入学生・派遣学生帰國合同報告会			青少年交換委員会
	土・日 IA 第52回インターラクト年次大会		小林秀峰高校/ホスト小林RC	
	20日 日 RA会長幹事会	9:30~12:00	始良市加治木町福祉センター	
	〃 日 第1回地区RA委員会	13:00~15:00	始良市加治木町福祉センター	
	26・27日 土・日 RA 七地区交流会		大分県別府市/ホスト第2720地区	
	2~6 土~水 RA ローターアクト世界大会		台湾台北市	
	4・5日 月・火 ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)		グランドプリンスホテル新高輪(東京)	川原GEとパートナー
	6日 水 地区研修リーダーセミナー(DTLS)		グランドプリンスホテル新高輪(東京)	秦バストガバナー
2018年9月	29日~10/13 台湾からのVTT受入れ		延岡市・鹿児島市	
	29日 金 記念ゴルフ大会		フェニックスカントリークラブ	押川IG・役員
	RI会長代理歓迎懇親会		シーガイアコンベンションセンター	
	30日 土 地区大会		シーガイアコンベンションセンター	
	1日 日 地区大会		シーガイアコンベンションセンター	押川IG・役員
	第2回地区諮問委員会(朝食会)		シーガイアコンベンションセンター	
	G補佐・部門長・クラブ会長・幹事合同協議会		シーガイアコンベンションセンター	
2018年10月	7日 土 RA 第1回RA地区合同委員会			
	土 RI第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナー		広島	
	7・8日 土・日 第2回受入学生オリエンテーション		長崎おくんち	青少年交換委員会
	福岡・佐賀・長崎合同ツアー			青少年交換委員会
	派遣学生募集説明会(2018-19)			青少年交換委員会
	IA 第6回全国インターラクト研究会、委員長会議		埼玉県	
	IA インターラクト委員会議			
2018年11月	21日 土 第1回地区RA委員会合同委員会		都城市地区事務所	
	11・12日 土・日 RA 第46回地区RA年次大会		都城市	
	地区青少年奉仕委員会			



日 稲	行 事	時 間	場 所	概 要
2018年11月	ロータリー財団地域セミナー		東京	
	18日 土 鹿屋西ロータリークラブ創立40周年記念			
	22・23日 水・木 ロータリー研究会		グランドニッコ東京(台場)	PG・G・GE・GN・G補佐他
	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)		東京	
	23日 木 都城島津発祥まつり 参加		都城市	青少年交換委員会
	派遣学生選考会(2018-19)			青少年交換委員会
	派遣学生決定・発表			青少年交換委員会
	第3回受入学生オリエンテーション		鹿児島・宮崎	青少年交換委員会
	福岡・佐賀・長崎合同ツアー			青少年交換委員会
	次年度第1回ガバナー補佐会議		都城市 メインホテル	
2018年12月	3日 日 RA 第2回RA地区連絡協議会		始良市加治木町福祉センター	
	IA インターラクト九州四地区連絡協議会			
	IA インターラクト委員会議			
	第1回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
	ガバナー補佐会議 予定			押川IG・役員
2019年1月	14~20日 水~土 国際協議会		米国サンディゴ	川原GE夫妻
	第3回地区諮問委員会			押川IG・役員
	次年度G補佐・部門長研修会		メインホテル	
	米山奨学会員会面接選考会		メインホテル	
	27日 土 第3ゾーン会議		大阪北部地区/ホスト第2660地区	
2019年2月	1月・2月 女性増強委員会 MUツアー			
	RA 韓国第3661地区RA親善交歓会		霧島市	
	1~3月 第2回RA委員長研修会		地区内4分区にて開催	
	地区クラブ研修リーダー・クラブ幹事研修セミナー		メインホテル	
	土・日 地区チーム研修セミナー		鹿児島市	
2019年3月	佐土原ロータリークラブ創立30周年			
	IA インターラクト委員会議			
	第2回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
	米山奨学会員会終了式			
	25日 a日 RA 分区合同研修会		地区内4分区にて開催	
2019年4月	土・日 会長エレクト研修セミナー(PETS)			
	RA 第2回RA会長幹事会			
	IA インターラクト委員会議			
	第3回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
	18・19日 RA 第30回全国RA研修会		茨城県水戸市	
2019年5月	ガバナー補佐会議 予定			押川IG・役員
	米山奨学会員会新奨学生オリエンテーション			
	女性増強委員会 社会奉仕活動			
	第4回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
	8日 日 第2回地区RA委員会	9:30~12:00	都城市地区事務所	
2019年6月	15日 日 第3回RA地区連絡協議会	9:30~12:00	始良市加治木町福祉センター	
	〃 〃 第2回地区RA合同委員会	13:00~15:00	始良市加治木町福祉センター	
	第3回地区運営委員会		都城市 メインホテル	
	第5回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
2019年7月	12・13日 土・日 第4回受入学生オリエンテーション		大阪・京都・東京	青少年交換委員会
	〃 〃 福岡・佐賀・長崎合同ツアー		全国青少年交換会議(千葉)	青少年交換委員会
	土 地区会員増強セミナー		鹿児島市	



今後の主な行事予定

日 程	行 事	時 間	場 所	摘 要
2017年6月	地区研修協議会			鹿児島市
	26・27日 土・日 RA 2018-19年度第47回RAのための研修会		霧島市(国分)	
	23~27日 土~水 RI国際大会		カナダ(トロント)	押川G・役員
	ガバナー補佐会議		奄美	押川G・G補佐
	地区運営委員会			押川G・役員
	第6回派遣学生オリエンテーション			青少年交換委員会
	受入学生帰国・派遣学生報告会			青少年交換委員会
	IA 地区インターラクト・RC・顧問研修会		都城	
	IA インターラクト委員会議			
	23日 土 RA役員研修会		姶良市加治木町さえずりの森	
2018年度	7月~11月 例会日 ガバナー公式訪問	2730地区内	押川G・G事務所・G補佐	
	通年 IM・RYLA・地区各委員会・セミナー	2730地区内	押川G・G事務所・地区事務所・各部門委員会	
	通年 クラブ周年式典	2730地区内	押川G・GE事務所	



## ★文庫通信★ 357号

「ロータリー文庫」は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、1970年に設立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

書名	著者/出版社	発行年	頁
もっと世界を見つめ直そう	千玄室 D.2640地区大会記録誌	[2016]	6P
まとめと提言	黒田正宏 ロータリーの職業奉仕の歩みと今後への提案	2017	3P
私の信奉するロータリー	松宮剛	2017	10P
ロータリーはどこに行く? ~日本のロータリー100周年に向けて	本田博己 D.2760地区大会記録誌	2017	10P
ロータリーを解り難くしているもの	大重勝弘 D.2730月信	2017	1P
職業奉仕・Vocational Service	- D.2730月信	2017	2P
2016年規定審議会における 職業奉仕の変更点	- D.2650月信	2017	2P
規定審議会決定に対する 日本ロータリーの統一的見解について	富田英壽 D.2700月信	2017	4P
ロータリー考「例会の頻度」	岡部一輝 D.2610月信	2017	2P
ロータリーの新しいゾーン構成が決まる	- D.2650月信	2017	2P

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3F

TEL03-3433-6456 FAX:03-3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

# 地区大会のご案内

RI テーマ ロータリー：変化をもたらす

地区テーマ「ロータリーを知り、理解を深めよう」

開催日

2017年

9月29日(金) 30日(土) 10月1日(日)

会場

シーガイヤコンベンションセンター



9月29日(金)

記念ゴルフ大会

(フェニックスカントリークラブ)

地区財務・各種委員会

R I 会長代理

御夫妻歓迎晩餐会

9月30日(土)

第1本会議

基調講演

貴乃花部屋女将  
花田 景子氏

パストガバナー諮問委員会  
ガバナー補佐・部門長・会長・幹事合同協議会  
会員交流大懇親パーティー

10月1日(日)

第2本会議  
フェアウェルパーティー

# 創造から表現を“カタチ”に

安心の技術で夢をかなえるお手伝い



## ○株式会社片地工務店

〒880-0817 宮崎県宮崎市江平東町6番地3  
TEL:0985-28-6811 FAX:0985-28-6813

## イベント設営やレンタル用品はおまかせ！

宮崎県内のイベント設営で数多くの実績を誇る総合レンタル会社。

展示会や祭り、コンベンションからプロ野球などのスポーツ大会、各種式典の企画・設営・管理まで、一括で安心しておまかせできます。大小様々なレンタル用品も取り揃えているので、気軽にお問合せを。



テープカット



ステージ



イベント

株式会社凌駕

RENT ALL 宮崎

- 住所 / 宮崎県宮崎市大字瓜生野 3675-1
- 電話 / 0985-41-3380 (レントオール宮崎) 0985-41-3330
- 営業 / 9:00 ~ 17:30 ■定休日 / 日曜・祝日
- ホームページ / <http://www.ryouga.co.jp/>

